

# サイエンス・カフェ

## 「地震学の活用法： 防災・避難行動にどのように 役立つのか」

[日時] 2017年5月13日(土) 15時30分～17時

[講師] 山田 卓司(茨城大学理学部准教授)

[会場] 茨城大学図書館本館3階

ライブラリーホール

地震が多く発生する日本のなかでも、茨城県は地震が非常に多い地域です。現在の地震学では、いつ・どこで・どのくらいの大きさの地震が発生するのか、すべて正確に予測することは大変困難です。それでは、地震学のこれまでの成果はどのように役立つのでしょうか。(1)地震計のしくみ (2)緊急地震速報のしくみと利用法 (3)津波が発生するメカニズムと注意点を織り交ぜながら、これまでの研究から明らかになったことを整理し、それらをどのように活用すれば防災・避難行動に結び付けられるのか、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

入場無料、申し込み不要、どなたでもご参加いただけます。